

令和7年9月1日



担当課	総務企画課
担当者	藤原
電話	(073) 488-5102
内線	

3 類感染症（腸管出血性大腸菌感染症）について

病名	腸管出血性大腸菌感染症（O157）
患者	和歌山市内在住 20歳代 男性
届出年月日	令和7年8月29日
経過	8月20日（水）腹痛 下痢 8月23日（土）医療機関受診 検便 8月29日（金）検便の結果 O157 ベロ毒素（+） 主治医から届出 現在、症状は治まっています

プライバシーの保護については、十分にご配慮をお願いします。

＜参考 本症の発生状況＞

令和7年9月1日現在

	和歌山市	和歌山県（市内含む）	備考
令和7年	15名（6名無症状含む）	28名（11名無症状者含む）	本患者含む
令和6年	11名（2名無症状者含む）	27名（11名無症状者含む）	
令和5年	15名（2名無症状者含む）	21名（3名無症状者含む）	

- ・ 腸管出血性大腸菌感染症は、夏季に多く発生します。
- ・ 調理の前や食事前、また排便後などには、十分に手洗いをしてください。
- ・ 食品を十分に加熱したり、調理後の食品はなるべく食べきるなどの注意が大切です。
- ・ 特に、小さなお子さんや高齢者、抵抗力が弱い方は重症化しやすいので、生肉や加熱不十分な肉料理を食べないように気をつけましょう。
- ・ 腹痛・下痢などの症状がみられた場合には、早めに医療機関を受診しましょう。